

日本学会議
オープンサイエンスを推進するデータ基盤とその利活用に関する検討委員会
オープンサイエンス企画分科会
オープンサイエンス・データ利活用推進小委員会（第25期・第10回）
議事要旨

1. 日時 令和4年10月18日（火）19:00～21:00
2. 会場 オンライン開催（Zoom）
出席者（五十音順、敬称略）：狩野 光伸、喜連川 優、木部 暢子、小安 重夫、
武田 洋幸、林 和弘、菱田 公一、溝端 佐登史
参考人：阪本 拓人（東京大学大学院総合文化研究科・教授）
3. 議題
 - (1) 前回議事要旨の確認
 - (2) 話題提供：「社会科学分野におけるオープンデータの活用：国際関係・人間の安全保障への適用事例を中心に」阪本先生（東京大学）
 - (3) その他
4. 配布資料
資料 社会科学分野におけるオープンデータの活用：国際関係・人間の安全保障への適用事例を中心に
5. 議事
 - 阪本先生より、オープンデータサイエンスにおける研究活動の変容や新たな研究スタイルを議論するにあたり、人文学におけるデータ利用やデータ分析の動向と研究成果に関して、その概要を解説していただくため、「社会科学分野におけるオープンデータの活用：国際関係・人間の安全保障への適用事例を中心に」と題した話題提供が行われた。
 - 話題提供をもとに議論を行った。また、本講演とディスカッションを踏まえ、その要点を回答に含めることで今後の検討を進めることとした。

以上